

令和7年度当初予算（案）の概要

1 編成の基本的な考え方

(1) 第1次実施計画事業等の推進

最終年度を迎える第1次実施計画について、事業費の精査を行ったうえで、事業の推進を図る。
また、子育て、教育、医療、介護、環境、防災、都市づくりなどを中心に、市民生活の向上や本市の発展につながる施策には重点的に予算を配分する。

(2) 財政の健全性に配慮した取組及び行政改革の推進

財政の健全性に配慮した取組及び行政改革の取組を着実に推進するとともに、既存の事務事業については、適宜、事業効果や必要性について検証を行い、状況に応じて見直しを図る。

令和7年度当初予算の主な施策

● **子育て支援・教育施策の更なる充実**

妊娠・出産期から切れ目のない支援体制の構築や、子育てと仕事を両立できる環境・学びを支える教育環境の充実のほか、若者へのサポートや虐待・不登校など厳しい状況にある子ども・家庭への支援を強化。

● **持続可能で魅力あるまちづくりの推進と都市基盤の充実・強化**

県都の玄関口である千葉駅周辺について、中央公園プロムナードの将来像を検討するとともに、活性化グランドデザインの改定に着手しながら、官民連携によるウォークアブルなまちづくりと中心市街地の再生を推進。

また、都市機能・経済活動の持続的発展に向けて、広域道路ネットワーク等の整備を推進するとともに、地域公共交通ネットワークの維持・確保を図る。

● **千葉開府900年(令和8年6月)に向けた取組**

市民の皆様とともにまちの歴史を振り返り未来を考える契機とするため、記念事業を実施するとともに、まちのあゆみを学べるよう、郷土博物館の展示をリニューアル。このほか、特別史跡加曾利貝塚新博物館の整備を推進。

上記のほか、脱炭素社会実現に向けた取組、包括的支援体制の構築、地域経済の新たな担い手の創出・人材育成等の施策の充実を図る。また、財政状況が厳しい中、行政サービスを維持するため、清掃工場や市立病院などの市有施設の老朽化や長引く物価高騰など、喫緊の課題への対応を図りながら、本市ならではの特性を活かしつつ、新たな時代を切り拓く未来志向のまちづくりを推進。

※以下、第1次実施計画に基づくまちづくりの総合8分野ごとに具体的な施策を記載します。

子ども・教育

- ・妊娠前から子育て期までの支援の充実（乳児一般健康診査費用助成、妊婦のための支援給付金）
- ・保育環境の充実（保育士等給与改善、民間保育園等整備、公立保育所主食提供、病児・病後児保育運営支援）
- ・困難な状況にある子どもや家庭への支援の充実（（仮称）こども・若者基本条例の制定(予定)に伴う各種取組）
- ・児童虐待防止対策の強化（新東部児童相談所等の整備、一時保護所等入所児童の意見表明等支援、親子関係再構築支援）
- ・教育環境の充実（学校施設の環境整備、体育館冷暖房設備整備、若葉住宅地区小学校新設、GIGAスクール構想端末の更新、専科指導講師配置拡充、地域クラブ活動推進）
- ・学校生活支援の充実（不登校対策パッケージ(各種カウンセラー増員等)、特別支援教育の充実(指導員増員等)）
- ・放課後の子どもの居場所の充実(子どもルーム・アフタースクール等の充実) ・学校・保育施設等給食費等支援

健康・福祉

- ・包括的支援体制の構築（重層的・包括的支援体制の構築、生活困窮者・生活保護世帯等への支援の充実）
- ・健康づくりの促進（带状疱疹予防接種） ・（仮称）幕張海浜病院の整備
- ・介護保険サービス提供体制の整備（特別養護老人ホーム整備費助成、介護人材の確保・定着）
- ・障害のある方への支援（障害者基幹相談支援センター運営、処遇改善加算取得支援、療育センター大規模改修）
- ・（仮称）動物愛護センター整備

環境・自然

- ・2050年脱炭素社会実現に向けた取組（脱炭素先行地域に基づく取組、住宅用再エネ・省エネ設備等設置費助成、次世代自動車購入費助成、中小事業者向け省エネ設備設置費助成、脱炭素先行地域特設サイト開設、省エネ教育プログラム）
- ・廃棄物処理施設の整備推進 ・河川を活用したまちづくりの推進
- ・公園トイレの快適化 ・動物公園リスタート構想の推進

安全・安心

- ・災害対応体制の強化（マンホールトイレの整備、防災備蓄倉庫の整備、帰宅困難者用備蓄品整備、防災アセスメント調査、被害認定調査システム）
- ・避難行動要支援者の支援体制強化 ・消防力の充実・強化（花見川消防署畑出張所の建替）
- ・防犯対策の推進（駅周辺防犯カメラ設置、学校防犯対策）

地域社会

- ・持続可能な市民主体のまちづくりの推進（区役所を中心とした地域支援プラットフォームの構築）
- ・相互に分かり合える共生社会の実現（フェアトレード推進）
- ・多様性を活かしたインクルーシブなまちづくりの推進（だれもが遊べる広場づくり）

文化芸術・スポーツ

- ・千葉国際芸術祭の開催
- ・郷土博物館の充実
- ・特別史跡加曽利貝塚新博物館の整備
- ・国際スポーツイベントの誘致
- ・パラスポーツの推進

都市・交通

- ・千葉駅周辺の活性化推進（グランドデザインの改定、官民連携まちづくり、中央公園・通町公園連結強化）
- ・持続的な公共交通ネットワークの形成（地域公共交通支援、生活交通バス路線維持支援）
- ・道路ネットワークの形成（(仮称)検見川・真砂スマートIC、塩田町誉田町線等の整備、新湾岸道路の検討）
- ・スマートシティの推進（書かない窓口導入、電子契約の利用開始、デジタルデバイド対策）
- ・千葉開府900年に向けた取組 ・暮らしを支える基盤整備（千葉中央コミュニティセンター再整備）

地域経済

- ・地域経済の新たな担い手の創出（創業支援の強化(起業家海外展開実践研修等)、企業立地の促進）
- ・雇用の確保・拡大と人材育成の強化（アントレプレナーシップ教育の推進(高校生海外派遣等)、資格取得支援）
- ・観光資源の価値向上（観光振興取組方針策定、訪日外国人観光客向け市内周遊ツアー企画）
- ・農業の成長産業化（食のブランド化推進、農業者・食品関連事業者の経営力向上支援）
- ・農業の担い手の確保・育成（未来の千葉市農業創造(施設・機械整備費助成)、ニューファーマー育成研修）
- ・農作物被害の防止（有害鳥獣対策の推進）

2 予算規模

一般会計	5,512億円	(前年度比 +418億円、+8.2%)
特別会計	4,597億500万円	(前年度比 +159億円、+3.6%)
合計	1兆109億500万円	(前年度比 +577億円、+6.1%)

※一般会計の増減の主なもの（百万円単位、（ ）内は対前年増減額）

【増項目】

新清掃工場建設	28,531	(17,743)
児童手当	18,972	(4,765)

【減項目】

退職手当	1,998	(△ 3,042)
消防防災ヘリコプター機体更新	0	(△ 1,780)

<参考>

1 主な一般財源

(単位：百万円)

区分	7年度	6年度	増減	
			金額	率(%)
市 税	221,200	205,400	15,800	7.7
譲与税・交付金	42,950	46,334	△ 3,384	△ 7.3
普通交付税	27,500	24,000	3,500	14.6
臨時財政対策債	0	7,000	△ 7,000	△ 100.0
財政調整基金繰入	6,900	7,800	△ 900	△ 11.5

2 基金借入金残高の状況(見込)(単位：百万円)

区分	6年度末	7年度末	増減
基金借入金残高	14,740	14,240	△ 500

3 市債残高の状況(見込)(単位：百万円)

	6年度末 残高	7年度 借入額	7年度 償還額	7年度末 残高	対前年度 残高増減
一般会計	698,331	59,299	49,380	708,250	9,919
全会計	968,478	129,321	105,550	992,249	23,771

4 性質別歳出(一般会計)

(単位：百万円)

性質	7年度	6年度	増減	
			金額	率(%)
義務的経費	302,341	286,432	15,909	5.6
人件費	103,753	102,554	1,199	1.2
扶助費	146,349	131,415	14,934	11.4
公債費	52,239	52,463	△ 224	△ 0.4
普通建設事業費	83,077	65,535	17,542	26.8
補助事業費	46,223	28,810	17,413	60.4
単独事業費	36,854	36,725	129	0.4
その他経費	165,782	157,433	8,349	5.3
合計	551,200	509,400	41,800	8.2